

# 宮崎市「事務事業の外部評価」 事業別判定結果シート

チーム名	第 1 チーム	担当課名	農業振興課
事業番号	1-10	事務事業名	園芸組織強化対策支援事業

判定結果	不要（廃止）
------	--------

【結果内訳】

判定		判定理由	
選択人数	区分	選択人数	項目（複数選択可）
3	不要 (廃止)		① 事業の趣旨・目的に妥当性がない。
		3	② 目的を達成する手段として、他の手法が考えられる。
		1	③ 市民ニーズ(需要)や時代の変化などにより、事業の効果がなくなっている、又は薄れてきている。
		2	④ 個人が自助努力・自己負担することが適当である。
		1	⑤ 民間が実施すべきである(行政の役割終了・民間の方が効率的にできる等)。
			⑥ 国又は県が実施すべきである(国・県で実施する方が効果的・効率的、国・県で同じサービス水準により実施すべき等)。
		1	⑦ その他
2	見直しが必要	1	① 事業規模(サービスの受給対象者・水準等)を縮小できる可能性がある。
		1	② 事業の目標や目標期限などの見直しが必要である。
			③ 他の事業との統合を検討すべきである。
		2	④ 実施方法の見直しにより経費削減の余地がある。
		1	⑤ 財源確保(負担の見直し、国・県の支援等)について検討すべきである。
			⑥ 外部委託、市民協働・参画などを検討する余地がある。
			⑦ その他
1	現行どおり	現在の事業内容・手法で行うことが妥当である。	
0	拡充が必要		① 事業の対象者の範囲を拡大し、又は数を増加させる必要がある。
			② サービスの内容等をさらに充実させる必要がある。
			③ その他

【判定人からのコメント】

○「不要（廃止）」とした判定人の主なコメント	○その他の判定人の主なコメント
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 事業の一部を他団体（JAなど）との統合を図るべき。</li> <li>② 強化対策としての効果が不明確。</li> <li>③ 協議会の自助努力が必要。会費の増額で十分賄えるのではないか。</li> <li>④ 自主的な組織として活動すべき。</li> <li>⑤ 農業の根幹に係る施策に予算を回すべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑥ 自主運営に努力すべき。</li> <li>⑦ JAとの関係が分かりにくい。</li> <li>⑧ 他の農家との支援の比較を明確にすべき。</li> <li>⑨ 負担金の増額や他の団体（JAなど）とのタイアップなど工夫すべき。</li> <li>⑩ 園芸のみではなく他の農産物への支援と調整した内容を考えてもらいたい。</li> </ul>